

立命館大学近畿圏外からの入学者を支援する奨学金

本奨学金は、遠方から立命館大学への入学を強く志望する者に対して、入学後の経済支援について入学試験受験前に決定することで、本学への進学を支援することを目的としています。一般入学試験の受験前に奨学金の採用候補者を選考し、入学試験合格後、本学への入学をもって正式採用となります。募集要項をよく読み、出願に必要な手続きを行ってください。

1. 奨学金の概要

- ◆ 奨学金額 : 年額30万円(6月と12月に半額支給)
- ◆ 給付方法 : 学生本人名義の銀行口座に振り込む方法で給付
- ◆ 給付期間 : 修業年限(4年、薬学部薬学科のみ6年)
- ◆ 併給 : 日本学生支援機構奨学金や本学独自奨学金を含む、他の奨学金と併給をすることができます。
 - ※他の奨学金の受給にはそれぞれの奨学金の出願を行い採用される必要があります。
 - ※他の奨学金の定め等により併給ができない場合があります。
- ◆ 採用候補者人数 : 250名程度

2. 出願資格 以下(1)~(3)のすべてを満たす者が出願できます。

- (1) 立命館大学への入学を強く志望し、2018年度一般入学試験(センター試験方式・センター試験併用方式を含む)を受験する者。(一般入学試験の出願資格は入試ガイド等で確認してください。)
- (2) 出願日(2017年12月1日)時点で、出願者および学費負担者の住民票記載の住所が京都府、滋賀県、大阪府、兵庫県、奈良県または和歌山県(以下「近畿圏」という)以外の都道府県にある者。または、市区町村役場に「海外転出届」を提出し外国に居住している者。
 - *学費負担者(一方のみ含む)と出願者が別々に居住している場合は、住所地での家族の居住状況や出願者の住所地や在籍・卒業した高等学校の所在地などで判断します。
 - *父母のいずれか一方が外国に居住している場合や学費負担者のみが外国に居住している場合は、それぞれの「住民票除票」の転出前の住所地や日本国内に居住する者の住民票記載の住所地等で判断します。
- (3) 2016年(2016年1月~2016年12月)の学費負担者の年間収入を合算した金額が以下であり、当該事実を証明する公的書類を提出できる者。
 - ・給与、年金収入金額(課税前)の場合: 600万円以下
 - ・その他、事業所得金額の場合: 197万円以下
 - *2016年収入が上記基準を超えている場合であっても、退職・廃業により出願時点は無職であることを証明する公的書類を提出できるときは、出願できます。
 - *2016年時点でひとり親でなくても、出願時にひとり親であることを公的書類にて証明できる場合は、原則、子の戸籍がある親のみの収入で算定します。また出願日において離婚協議中の場合、ひとり親の認定はできませんので、必ず父母両方の所得に関する書類が必要です。
 - *給与収入とその他所得を同時に得ている場合は日本学生支援機構奨学金の基準を準用して算定します。
 - *父母の収入を証明する書類が海外で発行されたものの場合、その原文全てに日本語訳を添付してください。

※「学費負担者」とは、原則、出願者(学生)の「父」・「母」両方とします。

- ・ひとり親家庭の場合は、扶養・親権などを示した公的書類をもとに学費負担者を判断します。
- ・父母両方(ひとり親家庭の場合は、そのひとり親)が、死去・疾病・身体障害により学費等を支弁することができない場合に、その父母に代わり学費を負担する者は、その状況を示す証

票（公的書類）を提出していただき学費負担者を判断します。

3. 選考

選考は、本奨学金に出願し出願資格を満たす者の中から、学費負担者の合計収入所得の厳しい方から順に採用します。給与収入とその他自営業所得の換算は、日本学生支援機構の換算基準を準用します。

4. 出願方法・出願期間・提出先

- ◆ 出願方法：出願期間に出願書類を「簡易書留」にて郵送してください。
p.4 の住所の部分を取り、各自で準備した封筒〈角形 2 号〉の宛名部分に貼り付けてください。
- ◆ 出願期間：2017年11月1日（水）～12月1日（金）【最終日消印有効】
- ◆ 提出先：p.4参照

5. 出願書類

以下①～⑥を全て揃えてください。

必要に応じて、下記以外の書類を、選考に必要な書類として追加で提出をお願いすることがありますので、予めご了承ください。

- ① 「近畿圏外からの入学者を支援する奨学金」願書（様式 1・巻末）
 - ・出願者本人が、ボールペンで記入してください。
- ② 出願者本人の健康保険証のコピー
 - ・被保険者名(保険の加入者名)が書かれている面をコピーしてください。
- ③ 父・母両方の最新の「所得証明書（課税証明書）」（市区町村役場にて発行）コピー可
 - ・無収入の場合は収入が 0 円と記載されたものが必要です。
非課税のみの証明となっているものは不可です。
 - ・所得・収入の種類・内訳と金額、配偶者控除・扶養控除等の事項が明記されている証明書（「全項目証明」、「すべての項目が記載された証明書」）を提出してください。金額が記載されていないものや扶養の人数等が「* * *」で目隠しされているものを提出された場合、再提出をお願いすることになります。
→ **見本**（「市・府民税課税証明書」、募集要項 p.5）を参照
 - ・2016年1月2日～2017年12月1日の間に退職・廃業し、出願時無職の場合は「退職証明書」「離職票」「雇用保険受給資格者証」「廃業証明書」のいずれかを併せて提出してください。（コピー可）。

※学費負担者が父母以外の場合は、その学費負担者の分も提出してください。
- ④ 本人および家族全員の住民票の写し（市区町村役場にて発行）コピー可
 - ※ 3ヶ月以内に発行されたもの
 - ※ 「海外転出届」を出されて外国に居住されている方は、「住民票除票」を提出
- ⑤ 本人が在籍もしくは卒業した高等学校の在学証明書・卒業証明書
 - 「高等学校卒業程度認定試験」受験者・合格者は受験票や合格証などを提出
- ⑥ 返信用封筒〈長形 3 号・定型〉
 - 選考結果通知を送付するためのものです。82 円切手を貼付の上、12 月下旬に確実に受け取ることのできる郵便番号・住所・氏名を記入してください。

【ひとり親（母子・父子）家庭の場合】

ひとり親家庭の場合、それを証明する書類の提出が必要になります。「所得証明書（課税証明書）」にある「寡婦・寡夫」、「特別寡婦」の欄に「*」印や控除金額が記されている場合、これによりひとり親家庭である証明になります。「所得証明書」に反映されていない場合のみ、以下（1）～（3）のいずれかひとつを提出してください。

→ **見本**（「市・府民税課税証明書」、募集要項 p.5）を参照

<ひとり親家庭を証明する資料（下記のうちいずれかひとつ。コピー可）>

- (1) ひとり親家庭等医療費受給資格者証
 - (2) 遺族年金支払通知
 - (3) 児童扶養手当の支給証明書
- いずれも無い場合は、戸籍謄本を提出ください。

6. 採用候補者の選考・結果通知

出願書類に基づき、家計の経済状況について審査し、困窮度の高い方から採用候補者を決定します。

◆選考結果：12月25日（月）以降（予定）に同封の返信用封筒にて出願者全員に発送

7. 本奨学金の採用候補者が奨学金を受給するための資格

本奨学金を受給するためには、以下の各項目を満たすことが必要です。

- (1) 本学の一般入学試験に合格して、本学の学部に入學し、在學していること。
- (2) 学費負担者の住民票記載の住所地が近畿圏以外の都道府県にあること。または学費負担者が、市区町村役場に「海外転出届」を提出し外国に居住していること。
 - ・学費負担者が住民票居住地を近畿圏内に異動された場合は、学生オフィスへお届けていただき、以後の奨学金の支給を停止します。
- (3) 受給中の毎年6月に学費負担者の前年の所得を証明する書類を提出すること。
 - ・所得を証明する書類は、所得証明書等の住所地のわかるものを提出していただき上記（2）の居住地の確認もおこないます。

8. 出願にあたっての注意点

- ① 本奨学金の出願の有無・選考結果は、入学試験の得点や合否には影響しません。
- ② 採用候補者としての有効期間は、2018年度入学試験に限ります。
- ③ 出願書類・所得証明書等に記載されている個人情報、奨学金業務に限定して利用し、その他の目的に使用することは一切ありません。
- ④ 提出後の出願書類は、どのような理由・事情があっても一切返却できません。

9. その他

他大学との併願について：他大学との併願可能です。

<本奨学金に関する問い合わせ先>

立命館大学 OIC 学生オフィス奨学金係 (072-665-2130)

土日・祝日を除く 9:30~17:00

<入学試験に関する問い合わせ先>

立命館大学 入学センター (075-465-8351)

土日・祝日を除く 9:00~17:30

.....

<出願書類を郵送する際の注意点>

- ・ 下記を切り取り、封筒の宛名部分に貼り付けてください。
- ・ 封筒は、角形 2 号（A4用紙を折らずに入る大きさ）を使用してください。
- ・ 「簡易書留」で送付してください。

**〒567-8570
大阪府茨木市岩倉町2-150**

**立命館大学 OIC 学生オフィス
「近畿圏外入学者奨学金」係**

<出願書類チェック欄（出願前に再度ご確認ください）>

- 近畿圏外からの入学者を支援する奨学金 願書（所定様式 1）
- 出願者本人の健康保険証のコピー
- 父 所得証明書（課税証明書）*コピー可
- 母 所得証明書（課税証明書）*コピー可
- 本人および家族全員の住民票の写し（外国居住者は「住民票除票」）
- 本人が在籍もしくは卒業した高等学校の在学証明書・卒業証明書（高卒認定はその証明）
- 返信用封筒（82 円切手を貼付、住所・氏名を記入のこと）

該当者のみ

- ひとり親家庭を証明する書類（詳細は p.3 を参照）
（所得証明書の「寡婦・寡夫」「特別寡婦」の欄に、「*」印や控除金額が記されていない場合）
- 現時点、無職であることを証明する公的書類
（2016 年収入があったが、出願時無職という場合）
- 学費負担者が父母以外の場合の証明書類（お問い合わせください）

市・府民税課税証明書

見本

**・市町村により所得証明書（課税証明書）の様式は異なります。
 ・最新（平成29年度発行、所得等の内容は平成28年）かつ
 [すべての項目が記載された証明書(全項目証明)]を市区町村の役場にて入手してください。**

納税義務者	住所 京都市中京区西ノ京朱雀1 氏名 立命 太郎
-------	-----------------------------

年度	所得の金額	1,300,000円			
平成28年度 (平成27年度分所得)	収入金額		市民税	所得割額	均等割額
	給与	2,200,000円		0円	0円
	公的年金等	0円	府民税	0円	0円
					年税額
					0円

所得の金額の内訳	本人該当	扶養該当	所得控除額	課税標準額
総所得 1,350,000円 (内給与 1,300,000円)	特別障害者 その他障害者	控対配 老人控対配	雑損 0円 医療費 0円	総所得 0千円 土地等事業雑 0千円
土地等事業雑 0円	老年人 寡婦 *	同居老親等 0人 老人扶養 0人	社会保険料 200,000円 小企共済掛金 0円	分離短期譲渡 0千円 分離長期譲渡 0千円
分離短期譲渡 0円	特別寡婦 *	特定扶養 1人	生命保険料 0円	株式等の譲渡 0千円
分離長期譲渡 0円	寡夫 *	その他扶養 1人	寄付金 0円	上場株式配当 0千円
株式等の譲渡 50,000円	勤労学生	同居特別障害 0人	地震保険料 0円	先物取引所得 0千円
上場株式配当 0円		特別障害 0人	障老寡学 0円	山林 0千円
先物取引所得 0円		その他障害 0人	配偶者特別 300,000円 配偶扶養基礎 780,000円	退職 0千円
山林 0円				
退職 0円				

所得・収入の種類・内訳と金額が記されたものをご提出ください。

母子家庭などひとり親家庭の方は、本人該当欄の「寡婦・寡夫」もしくは「特別寡婦」部分に*が付いている証明書)をご提出願います。(なお、市区町村によっては寡婦控除欄に金額が記されている場合があります) 但し、所得の見積額が500万円以上の場合、寡婦控除が付かないことがあります。

震保険料は、平成〇〇年以前分につき
害保険料と読み替えます。

配偶者控除、扶養控除等の事項・金額が明記されている証明書を提示ください。
扶養者の人数や控除金額が「*」で目隠しされているものは不可です。**

上記のとおり証明します。

平成〇〇年〇〇月〇〇日
〇〇市〇〇区長

〇〇 〇〇〇

公印



2018年度 立命館大学 近畿圏外からの入学者を支援する奨学金 願書

記入日 年 月 日

ふりがな 本人氏名			生年月日	年	月	日
連絡先 確実に連絡が 取れる場所	〒 - 都道府県					
	自宅電話番号 ()	携帯電話番号 (本人) ()				
		携帯電話番号 (父・母・他) ()				
住民票記載 住所	〒 - 都道府県					
家族状況 (学生本人以外)	続柄	氏名	年齢	勤務先		勤続年数
	父					年 ヶ月
	母					年 ヶ月
	勤務先について：無職の場合は「無職」を記載ください。 父・母が死亡の場合、死亡年月 (年 月) 父母が生別（離婚等）の場合、生別年月 (年 月)					

□高等学校情報・進学情報

学校名	立 高等学校	高卒認定者取得 (取得見込)	年
卒業 (予定) 年月日	年 月 卒業見込み・卒業	本学出願予定学部 【第1志望のみ記入】	学部

※選考には影響しません

奨学金に出願する理由 (家計・家庭状況等を記入) _____ _____ _____ _____ _____ _____	立命館大学 学生部長様 奨学金に出願するため、本願書および必要書類を提出します。 以下の通り記載した内容および提出書類に相違ありません。 本人 氏名 印 父または母 氏名 印 ※印鑑はスタンプ印不可です。 本人と父母の印鑑は別々のものとしてください。
--	---

-----大学記入欄 (以下、記入不要です) -----

	給与・年金	その他所得
父	万円	万円
母	万円	万円
合計	万円	万円

学費負担者	
住所地	
認定 1	
認定 2	

(様式1)